

<コンセプト>

“泊まれる公園” INN THE PARK

豊かな自然環境に囲まれ、居心地の良い芝生広場に隣接する少年自然の家。この恵まれた環境を最大限に活かすため、それぞれが独立して存在するのではなく、互いに密接に関係し合い、相乗効果を生むような新しい“泊まれる公園”「INN THE PARK」を計画します。ここでは、通常の“憩いの場”としての使われ方に加えて、宿泊することもでき、ホテルに滞在する時と同じような安らぎや楽しみも体験することができます。また、様々なイベントや活動が行われることで新しい文化が生まれ、その発信拠点になることも期待されます。

事業概要

本事業では①宿泊事業、②飲食事業、③ワークショップ・イベント事業の3つを実施

① 宿泊事業

改修を行う宿泊棟と、新たに設置するテントやツリーハウス等を宿泊施設として運営します。宿泊棟については最低限の改修のみを行い家具等の入替を行います。初年度に1棟のみ宿泊棟内に風呂場を新設し、運営状況等を見ながら、随時増やしていくことも検討します。

② 飲食事業

ラウンジとして改修する管理棟の食堂、芝生広場隣接のカフェスタンド、せせらぎ沿いのドリンクカウンターの3ヶ所で営業を行います。当面は週末、休日を中心とした営業を想定していますが、中長期的には平日も含めて通年営業を行いたいと考えています。宿泊者向けに提供する物については、当面は施設内で調理はせず、食材のみを提供するBBQやケータリング等での提供を考えています。

③ ワークショップ・イベント事業

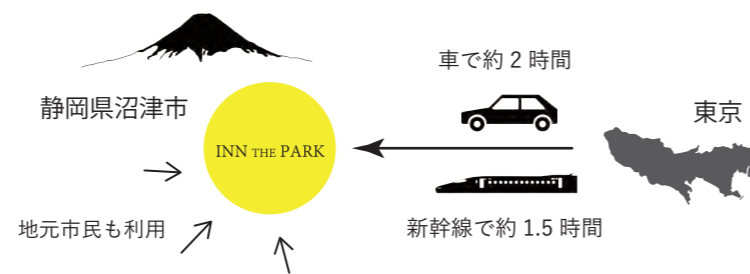
これまで実施されていたものの継続について、関係者と協議しながら配慮します。また、地元識者や教職員OB等を講師に招き、新しいワークショップやイベント、マルシェ等を随時、企画開催していきたいと考えています。新たに設置するアウトドアキッチンや工芸館、公園敷地を利用した各種イベントやワークショップ等を開催します。新設するアウトドアキッチンについては、地元飲食店等と連携したケータリングイベントや、地元食材を活用した料理教室などの実施を検討しています。

ターゲットイメージ

好奇心旺盛でアクティブなすべての人へ

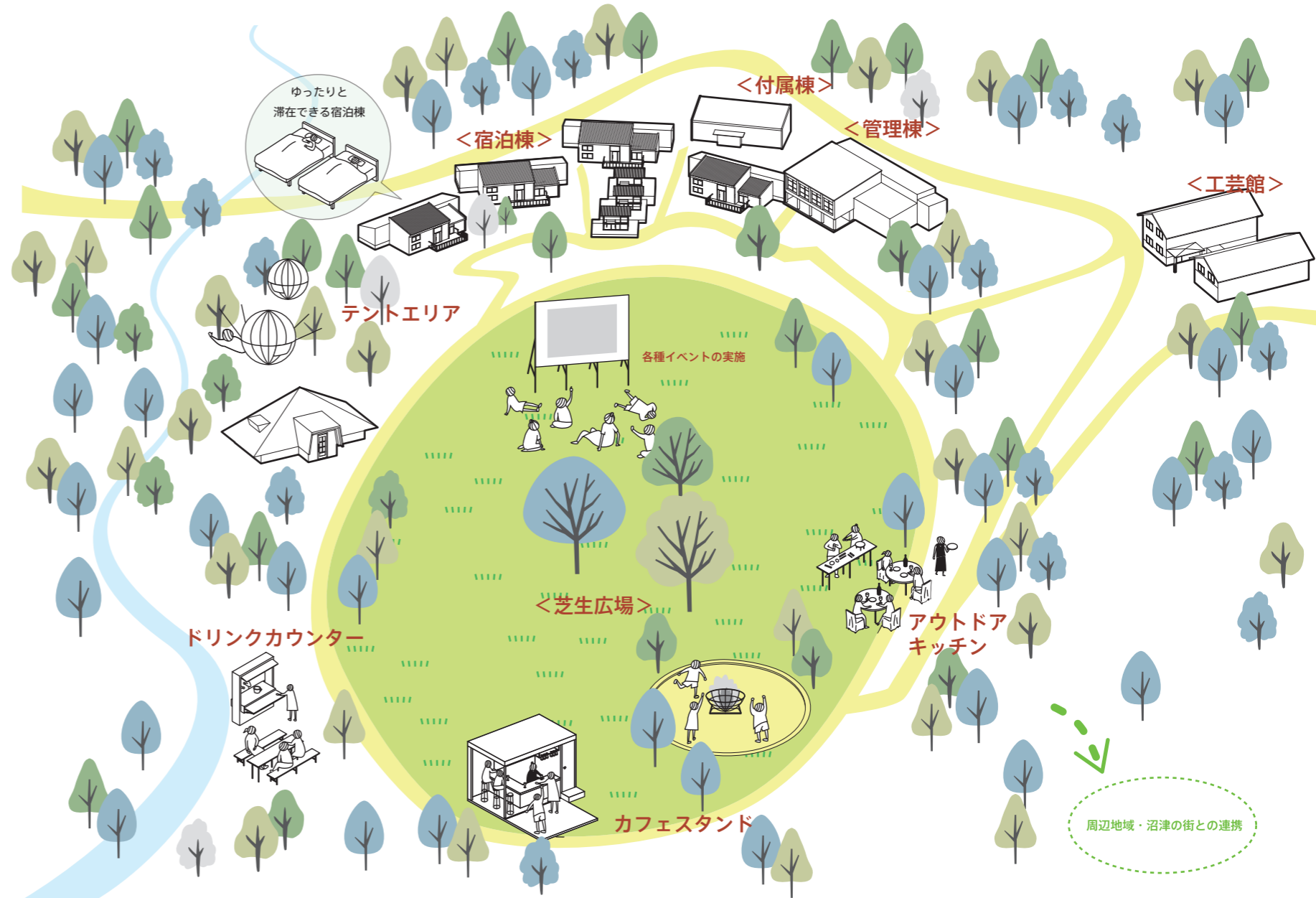
自然豊かでいろいろなアクティビティが展開される当施設は、地元住民が変化のある日常を、首都圏居住者が気軽な非日常を体験できる場を目指します。

- ・ 子供の自然体験合宿
- ・ 自然体験を求めるファミリー
- ・ フットワークの軽い社会人（気軽な非日常）
- ・ 企業研修やスポーツ合宿ニーズ（スポーツ施設とも連携）
- ・ 地元市民が日常的に利用 / より身近な存在に
- ・ 富士山等と合わせて訪れる外国人



気軽な非日常を都心から。変化のある日常を地元から。

首都圏からは時間距離が約1.5時間とアクセスが良いため、気軽に非日常が体験できる宿泊施設として運営を行います。豊かな自然や公園内のアクティビティを楽しみたいファミリー層やカップル、学生等、20～50代の感性の高い層の来訪を想定しています。



テントエリア・イメージ



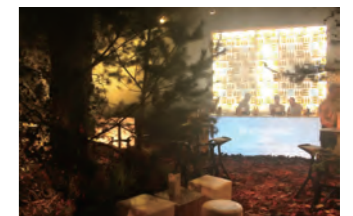
テントエリア・イメージ



カフェスタンド・イメージ



アウトドアキッチン・イメージ



ドリンクカウンター・イメージ

周辺・地域との連携

地元と連携したコンテンツ・サービスを提供

地元識者や教職員OB等を講師に招いたワークショップや地元食材を扱うマルシェなど、新規企画も地元の方と連携しながら企画、開催していきたいと考えています。

また、当施設では、できる限り地元で採れた食材を使った食事や飲物を提供したいと考えています。その為に、地元生産者や地元店舗等との提携を図ります。運営に際しての人材については、地元在住の方の採用を行い、新たな雇用創出も図ります。

10年間の施設運営の中で地元住民や地元事業者との関係を築き、協力を得ながら施設の運営を行いたいと考えています。



マルシェ等の地元と連携したイベント